#### 市民産業常任委員会 総務常任委員会。

#### 総 務 常任 委員 会

た議案の内容と審査状況につ いて報告します。 総務常任委員会に付託され

## とについて ▶専決処分の承認を求めるこ

認を求めるものです。 長するほか、 措置等を平成27年度以後も延 固定資産税においては、 割の税率区分の基準の見直し、 においては、法人市民税均等 行されることに伴い、 する法律」が平成27年3月31 ったため、議会に報告し、 じたことから、専決処分を行 項を緊急に改正する必要が生 など、白河市税条例の関係条 上げを平成28年度に延長する いては、二輪車等の税率の引 に係る固定資産税の負担調整 日までに公布、同日以降に施 地方税法等の一部を改正 軽自動車税にお 市民税 土地 承

## とについて ▼専決処分の承認を求めるこ

う事故に係る損害を賠償する 市有地山林の管理瑕疵に伴

> 求めるものです。 議会に報告 承認を

### 正する条例 ・白河市税条例等の 一部を改

除の適用期間を延長するなど、 改正の内容 ①番号法改正に伴う所要の措 所要の改正をするものです。 地方税法等の一部改正に伴 住宅借入金等特別税額控

(2)所得税法の改正に伴う個人 住民税の所得割の課税標準 規定の整備

置

(4)ふるさと納税の特例控除額 (3)住宅借入金等特別税額控除 適用期間の延長

(5)地域決定型地方税制特例措 申告方法の変更 置 (わがまち特例) 0) 拡充

(6)軽自動車税のグリーン化特

被災者に対する市税等の減免 白河市東日本大震災による

る条例 に関する条例の一部を改正す

であって、 東日本大震災による被災者 東京電力福島第一

度まで延長されたため、 からの通知等により平成27年 支援の対象年度について、 険料の減免措置に対する財政 ら避難している被保険者に係 するものです。 る国民健康保険税及び介護保 よる避難指示等の対象地域か 改 国

## 損害賠償について

のです。 議会の議決を得ようとするも するため、地方自治法第96条 第1項第13号の規定により、 物損事故に係る損害賠償を

# 般会計補正予算(第1号)

### 総務部関係

購入費、 室の机やイス等の庁用器具等 朽化により交換を要する会議 期に対応が必要な本庁舎の壁 るものです の亀裂等に係る修繕費及び老 庁舎一般管理費として、 513万9千円を補正す 早

(7)

例の導入

たばこ税率の特例の

廃

止

決しました。 も原案のとおり承認または可 付託された議案は、 いずれ

# 市民産業常任委員会

原子力発電所事故に伴う国に

について報告します。 された議案の内容と審査状況 市民産業常任委員会に付託

勤のものの報酬及び費用弁償 に関する条例の一部を改正す | 白河市特別職の職員で非常

ふるさと納税・ふるさと

酬を引き上げるため、 するものです。 有害鳥獣捕獲隊員の年間報 改正を

問 て の捕獲隊員数及び被害につい 市町村管内の報酬状況と本市 有害鳥獣捕獲隊員の県南

だいていると考えられる。

検委託として、 町村は無償である。 たり約2万円、 報奨金としてイノシシ1頭当 本市は、 2町村が有償、 今回の報酬の 1回千円を支 その他 ほ か 0

給することとしている。 の合計52名となっている。 表郷10名、 ルで10万7千円となってい 平成26年度の被害は、 隊員数は、 大信11名、 わなの巡回点 白河17名 東 14 名 96 ア 控除される。

また、

る。

般会計補正予算(第1号)

## 市民生活部関係

正するものです。 た事務費76万4千円などを補 るさと納税の寄附増加に備え 返礼品の種類拡充に伴うふ

くの方から、寄附をしていた 附対象者について 問 方ばかりでなくそれ以外の多 により、本市にゆかりのある しらかわガンバレ寄附金の寄 返礼品を充実させたこと

## 問 寄附者の税額控除につい

部分について、 答 寄附金の2千円を超える 課税所得から

も原案のとおり可決しました。 付託された議案は、 いずれ

#### 教育福祉 **\_ 建設水道常任委員会**

# 教育福祉常任委員会

された議案の内容と審査状況 について報告します。 教育福祉常任委員会に付託

### 一部を改正する条例 白河市 国民健康保険税条例

るものです。 援金等課税額の限度額を引き 部改正に伴い、後期高齢者支 上げるなど、 国民健康保険法施行令の一 所要の改正をす

#### 改正による二割軽減及び五割 よる影響について 軽減の所得判定基準の拡大に 国民健康保険法施行令の

ると見込んでいる。 ら五割軽減に移る世帯が増え ったことにより、二割軽減か それほど増えないと見込んで いるが、五割軽減の枠が広が |答|| 改正による軽減世帯数 は

### ・白河市児童館条例を廃 正 す

するため、白河市児童館条例 ラブの移設に伴い、併設して いた白河市第二児童館を廃止 廃止をするものです。 第二児童館なかよし 児童 ク

### その後の利活用について 廃止される第二児童館 0

っため、 マイタウン白河の改修工 10月からおひさま

> 広場が仮入居することになる。 ・白河市放課後児童クラブ条

### 例 の一部を改正する条例

0 以下とするため、放課後児童 する児童の数をおおむね40人 クラブを新設するなど、 おける一の支援の単位を構成 改正をするものです。 放課後児童健全育成事業に 所要

### を改正する条例 ・白河市介護保険条例の一 部

保険料の軽減強化を図るため、正に伴い、低所得者に対する 更について 生設備工事請負契約の一部変 校ほか空調設備設置暖冷房衛 急環境改善事業白河第一小学 所要の改正をするものです。 福島県公立学校等校舎内緊 介護保険法施行令の一部改

生設備工事請負契約の一部を校ほか空調設備設置暖冷房衛 り、議会の議決を得るもので 96条第1項第5号の規定によ 変更するため、 急環境改善事業白河第一小学 福島県公立学校等校舎内緊 地方自治法第

### 会計補正予算自河市国民健康 第1号

23万円となりました。 入歳出予算総額は、 万5千円の増額となり、 歳入歳出補正総額は753 78 億 2 8 歳

> 問 保険税の収納率につい 予定見込み収納率として前年 現年分として90・34%を 予算計上に係る国民健 て 康

# 会計補正予算 (第1号) 白河市介護保険特別

実績から算定している。

で、 した。 億6038万5千円となりま 施策による財源補正するも 玉 歳入歳出予算総額は、 の 「低所得者軽減強化 51 0

には、白河市の石工職人を

可

石垣復旧工事を行う場

# 般会計補正予算(第1号)

入歳出予算総額は45億881 1万2千円の増額となり、 万2千円となりました。 歳入歳出補正総額は281 歳

同意しました。 も原案のとおり、 付託された議案は、いず 可決または n

# 建設水道常任委員会

について報告します。 された議案の内容と審査状況 建設水道常任委員会に付託

#### 例 白河 の一部を改正する条例 市特別用途地区建築条

ものです。 図るため、 正に伴い、 建築基準法施行令の一部改 所要の改正をする 引用条項の整理を

> 関する協定について 環境センター改築工事委託 ·白河市公共下水道白河都

的な老朽化や機器全体の 器について、 が懸念されてきました。 る白河都市環境センターの機 が経過し、 6年3月の供用開始以来20年 白河市公共下水道は、 汚水処理施設であ 主要部分の経年 劣化

協定を締結するものです。 るため、日本下水道事業団と 更新に伴う改築工事を委託 処理施設及びその付帯設備の づき、更新時期を迎えた汚泥 センター長寿命化計画」に基 請した「白河市白河都市環境 そこで、平成25年に国に申

#### 問 力について 改築工事後の汚泥処理 能

り性能が良くなるため、 答 汚泥脱水機は、 能力は高くなる。 当該工事により更新する 現在のものよ 処理

石垣復旧工事請負契約に 小峰城跡(本丸西面) ほ 9 か

企業体と締結するものです。 た国史跡小峰城跡(本丸西 本丸西面、 ほか石垣復旧工事請負契約を 今回発注する施行箇所は、 東日本大震災により被災し 鈴木特定建設工事共同 雪見櫓、 本丸北 面

部

平成 及び竹之丸の中段より上 り概ね23万円である。 経費は、 7 全般に係る経費の単価につい 4箇所です。 小峰城跡の石垣復旧工事 石垣復旧工事全般に係る 1平方メートル当た

たい。 に参画してもらえるよう努め 多くの地元の石工職人に工事 請してきた。今後も引き続き 職人には、工事への参画を要 能な限り活用してほしい。 これまでも、地元の石工

# 特別会計補正予算(第1号)自河市公共下水道事業

額は、 増額となり、 となりました。 歳入歳出補正総額は85万円 20億6787万2千円 歳入歳出予算総

# 般会計補正予算(第1号)

出予算総額は32億330 総額は00万円増額となり、 1千円となりました。 土木費において、歳出補 4 歳 正

同意しました。 も原案のとおり、 付託された議案は、 可決または いず